

# 日本農業新聞

## メーカーと農家、JAを結ぶ

伝言板

メロン栽培で、秀品率、

収量とも過去最高の出来

「コフナ・ソーラー法」

連作障害対策に威力を発揮

コフナ農法普及協議会

コフナ・ソーラー法は、

太陽熱で病原菌を直接的に

滅殺するとともに、微生物

資材「コフナ」の微生物の

働きで、病原菌のすみかと

なる前作残根など、未熟な

有機物を分解促進して、そ

のすみかを破壊し、作物が

茨城県鹿島郡旭村鹿田  
小沼和則さん(三八)にかけてコフナ・ソーラー法でほ場処理をした。

(本社)坂本敏夫専務と、旭町の坂本敏夫専務と、旭

村下太田の亀山農業士の指

導で、昨年の七月から九月

九年目。百四十坪のうち、

二十坪を櫻坂本徳次商店

亀山さんは農業歴三十年

目のベテラン。昨年の七月

健全に生息する土壤環境を整える土壤消毒法だ。殺虫殺菌と、雑草の発生を防ぐ効果がある。

茨城県鹿島郡旭村下太田

亀山昭彦さん  
亀山昭彦さん(四三)

小沼さんはメロン栽培法でほ場処理をした。

亀山さんは農業歴三十年のベテラン。昨年の七月

コフナ・ソーラー法区<sup>①</sup>と、未処理区<sup>②</sup>

春は「アンデスマロン」、秋は「アーリスマロン」を栽培している。

處理前は、ネットが出る前に葉がしおれてしまつて

いたり、萎凋病や害虫などに悩まされていていた。除草効果もあり、

農薬の使用量が大幅に減った。

コフナ・ソーラー法は十

月当たり酸(アメリカリン酸)を百

kg、「コフナ」三百kg、

百kg、有機質肥料を一百二十kg、ハイグリーン

三百kg、八十kg、かきラーム百六十kgを入れてマルチングをし

た。

コフナ・ソーラー法の効果がある。

から九月にかけて、百坪のほ場でコフナ・ソーラー法でほ場処理をした。

春は「アンデスマロン」、秋は「アーリスマロン」を栽培している。

處理前は、ネットが出る前に葉がしおれてしまつて

いたり、萎凋病や害虫などに悩まされていていた。除草効果もあり、

農薬の使用量が大幅に減った。

コフナ・ソーラー法は十

月当たり酸(アメリカリン酸)を百

kg、「コフナ」三百kg、

百kg、有機質肥料を一百二十kg、ハイグリーン

三百kg、八十kg、かきラーム百六十kgを入れてマルチングをし

た。

コフナ・ソーラー法の効果がある。



生育の良いアンデスマロン

果について、亀山さんと小沼さんは、「①農薬の散布は従来より減った②マルチの中の土は大変軟らかく、力が入って植付けが楽

た。

かつた③地温が高く、冬季ハウス内の温度調節が楽になつた④いつも葉枯れが出るのに今年はほとんど無かった⑤除草剤を一切使わなければ草がほとんど出ないのに雑草がほとんど出た。⑥秀品率、収量とも過去最高の出来だった⑦樹勢が違い、玉伸びは、無処理のハウスに比べビックリするほど良く、他のハウスにも導入していく予定」と、コフナ・ソーラー法を高く評価している。

■お問い合わせは、コフナ農法普及協議会事務局

〒100 東京都千代田区大手町二ノ六ノ一ニチモウ株式会社内

03-3245-474

1